

くすのき



岡本小学校 学校だより

No.8

令和3年8月30日

『生き生き学校』

《学校教育目標》 夢に向かって未来を拓く『おかもとの子』の育成

休校中もつながります

40日間の夏休みを終え、私たちは子どもたちと会えるのを楽しみにしていました。しかし、想定外の「休校」が決まり、とてもがっかりしています。でも、「休校になってもオンライン上でつながろう」と、毎日遅くまでいろいろな準備を進めています。

今日の登校日には、全校の子どもたちに、校長からのオンラインメッセージを送りました。登校日に来られなかった子どもたちやご家庭にも届くよう、以下にその概要を記します。ご家庭にも多くのご負担をおかけいたしますが、子どもたちの命を守るために、どうかご協力をお願いいたします。

①なぜ休校になったのか

- ・夏休み中に、全国各地で子どもの感染が急増しました。その主な原因は、デルタ株です。
- ・ウイルスは生きており、どんどん進化しています。デルタ株は、とても感染力の強いウイルスで、最初のウイルスの1,200倍くらいの強い力をもつと言われています。
- ・これまで、子どもはコロナになってもほとんどが無症状でした。でも、デルタ株に感染すると、熱や咳、頭痛などのつらい症状が出るが多くなりました。
- ・もし、今大切な家族や友達が大きなけがをしてしまったら…救急車はすぐに来て、搬送先の病院が見つかりません。なぜなら、病院ではコロナ患者が増え、医師や看護師が足りない状況になっているからです。
- ・子どもたち、そして大切なご家族・友人の命を守るため、南足柄市では学校を休校することにしました。

②休校中に気を付けてほしいこと

1) マスク・手洗い・不要不急の外出を避ける

- ・出かけるときには、必ずマスク（不織布が良い）をしましょう。
- ・暑さが厳しい時にはマスクを外してもよいですが、その際は人との距離を2メートル以上あけること、話をしないことを心がけましょう。
- ・手洗いは、30秒以上、丁寧に行ってください。
- ・不要不急の外出は控えるようにしてください。緊急事態宣言も出ていますから、お友達と遊びに行ったり、泊りに行ったりすることはやめてください。自分や大切な人の命を守るためには、我慢が必要です。
- ・家の近くで、体力づくりをしたり、計画的に学習したりして過ごすようにしてください。
- ・換気やソーシャルディスタンスにも、気を付けましょう。

2) 自分や家族がコロナになったら…しっかり休養を

- ・だれでもコロナになる可能性があります。
- ・体調不調を感じたら、早めにお医者さんに相談をして、不安を抱えないようにしてください。
- ・コロナになったり、検査を受けたりしたときには、学校にも連絡を入れてください。

3) 友達や知り合いがコロナになったら…心の中で応援

- ・ほかの人に噂を広めたり、差別的な言動をしたりすることは、絶対にやめてください。
- ・「自分がされたいやなことは人にしない」ことが鉄則です。

4) 困ったことや不安に感じるものがあったら、だれかに相談

- ・先生たちは、毎日学校にきています。8時15分～16時45分は電話がつながる時間帯です。遠慮なく相談をしてください。
- ・家でクラスルームがつながった場合には、そこで担任の先生とやりとりすることもできます。
- ・話を聞いてくれる専門の方を紹介することもできます。

オンライン学習の予定

- ①日時 9月2日(木)及び9月3日(金)
《高学年》8:50~9:00 入室
9:00~9:15 (最終9:30)
《中学年》9:50~10:00 入室
10:00~10:15 (最終10:30)
《低学年》10:50~11:00 入室
11:00~11:15 (最終11:30)
- ②内容 ・朝の会 ・参加者確認 ・諸連絡

★8月31日に動作確認をします。

Google クラウドで入室できたかどうかのアンケートをとります。

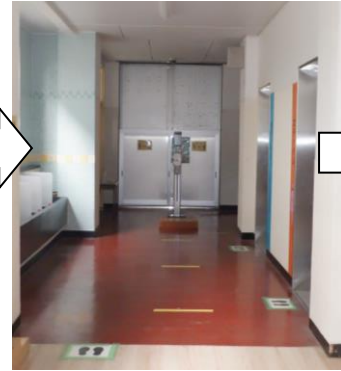
お困りの際は、学校へご相談ください。

☎0465-74-2412

感染対策～登校時～



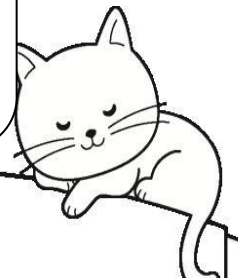
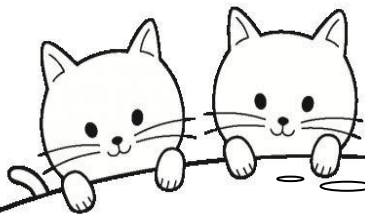
2棟昇降口から入ります



サーマルカメラ

緊急事態宣言中及び感染拡大が懸念される時期の登校時には、子どもたちの安全安心を守るために教室入室前の健康観察を入念に行いたいと考えます。

児童は、全員2棟の昇降口から入り、サーマルカメラの前を通り、検温と手指の消毒を行います。教室前には、担任の先生がいますので、健康観察カードを提出してから入室してください。今後も、日々の健康観察にご協力をお願いいたします。



わたしのひとりごと…

職員室のどこからか、小さな歌声が聞こえてきます。「何だろう?」
と思い、その歌声の方へいくと、岡小の先生方が、グループミート機
能を使って、それぞれの教室からオンラインで「朝の会」の練習をし
ていました。

これまでも、日々の授業の中でタブレットを使う機会をなるべく持
つようにしてきました。おかげで、低学年の子どもたちにも、ドリル
パークやお絵描きなどに挑戦する姿が見られるようになりました。し
かし、明日からは、教師の手を離れ、自分の力で操作をする必要があ
ります。どんな学習(交流)だったら可能か、どうしたら子どもたち
に興味をもって参加してもらえるか:すべてが手探りです。

勤務時刻を過ぎても、まだ頑張っている先生方に
「まだ学校が始まっていないというのに、今週はエネルギー全開で疲
れたでしょう。早めにお帰りください」
そう声をかけると、こんな返事が返ってきました。
「想定外の準備がたくさんあり確かに疲れてはいるけれど、新しい挑
戦ができることが、すごく楽しいです」
それを聞いていた別の教員も、
「そうですよね。一人だけじゃ、なかなかここまでではできない。けれ
ど、岡小の先生たちは、互いにできることを教え合っていて、よりよい
ものを創りだそうとしている。まさにチーム力が大切だと感じてい
ます。」

また、別の教員はこんな風にも言っていました。
「すべてが初めてのことから、失敗ややり直しが多くて、一つのこ
とをやるのにも時間がかる。でも、この無駄のように思える
試行錯誤が、実はトータルで見れば、自分自身のスキルになってい
る」

岡本小学校の先生たちは、いよいよ本格的に始まるGIGAスクー
ルに対して、実に前向きです。子どもたちの学びを止めないために、
困っていることや失敗したことを素直に出し合い、互いをリスペクト
しながら奮闘しています。

今週は、初めてのオンライン「朝の会」を予定しています。今後の
オンライン授業につながる試験的な取組です。ご家庭のご協力を得な
がら課題等を見出し、次へつなげていきたいと思えます。主旨をご理
解いただき、あなたかく見守ってくださいと嬉しです。ちなみに、
今日の「校長メッセージ」が完成するまで、なんと『テイクワ』でし
た。めげそうになりますが、私も、失敗から一つずつ学んでいます。